

今回は

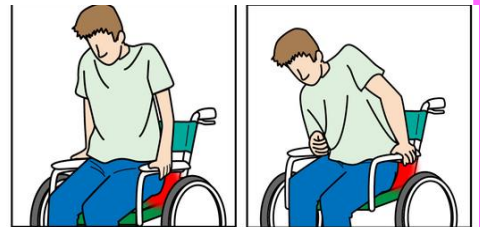
じょくそう

褥瘡予防 です

同じ姿勢が長時間続き、からだ、特に骨が飛びだしている部位に長時間圧迫が加わると、圧迫部位と周囲の血流が悪くなります。そのため、皮膚が赤くなったり、皮が剥けてしまうといった褥瘡ができてしまうことがあります。褥瘡が進むと、皮下組織も傷ついてしまいます。できるだけ予防しましょう。

褥瘡予防のポイント

☆ 車いす使用中、時々プッシュアップをして、お尻を浮かせる、姿勢を変える等により圧迫を除く。



☆ 車いす上の姿勢やクッション素材の検討。

☆ 早く見つけるために、1日1回からだの点検。

☆ 圧迫部位の清潔を保つ。

☆ 栄養バランスに気をつける。

たんぱく質不足にならないように!



褥瘡かな?と思われる時は、早めに医師に相談しましょう。

特に皮膚を押して、白くならず赤いままの時、消えない赤味は要注意!

